【FdData 中間期末：中学理科１年地震】

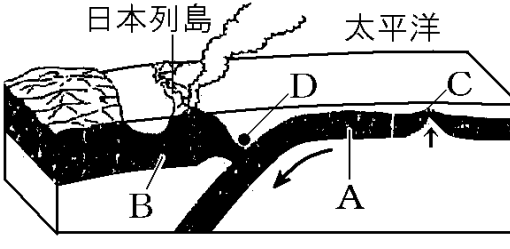
[プレートの移動]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[プレート・海嶺・海溝]

[問題](3 学期改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

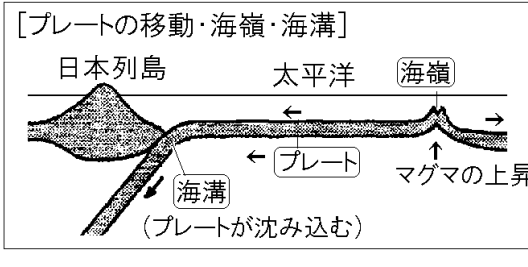


地球の表面は厚さ 100km ほどの(　①　)という岩盤(右図の A や B)でおおわれている。世界の大洋の中央付近にある海嶺(図の C)という海底山脈では，地下のマグマの上昇によってあらたな

(①)が作られる。A の海洋(①)は，図の矢印方向へ年間約 8cm ずつ動いていく。日本列島付近では，移動してきた A の海洋(①)が，B の大陸(①)の下に沈みこむが，この場所(図の D)を(　②　)という。プレートの沈みこみが起こる場所ではひずみがたまり地震が起きる。また，マグマがつくられ，火山活動がさかんになる。

[解答]① プレート　② 海溝

[解説]



地球の表面は，十数枚のプレートとよばれる厚さ 100km程度の岩盤(がんばん)でおおわれ

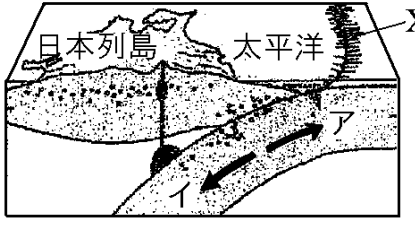
ている。世界の大洋の中央付近にある海底山脈を海嶺(かいれい)というが，海嶺では，地下のマグマの上昇によってあらたなプレートが作られる。このあらたなプレートにおされる形で年間約 8cmずつ，海洋プレート(海のプレート)は図のような方向に動いていく。日本列島付近では，移動してきた海洋プレートが大陸プレート(陸のプレート)の下に沈みこむが，この場所を海溝(かいこう)という。プレートの沈みこみが起こる場所ではひずみがたまり地震が起きる。また，マグマがつくられ，火山活動がさかんになる。

※出題頻度 :「海嶺○」「プレート○」「プレートの移動方向○」「海溝◎」

(海嶺を記述していない教科書もあるがよく出題される)

[問題](後期期末)

次の各問いに答えよ。



(1) 地球の表面は厚さ 100km ほどの何という岩盤でおおわれているか。

(2) 海の(1)がつくられる場所を何というか。

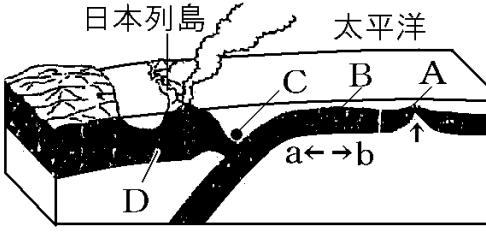
(3) 海の(1)の動く向きは図のア，イのどちらか。

(4) 海の(1)が陸の(1)の下に沈みこむ図のXを何というか。

[解答](1) プレート　(2) 海嶺　(3) イ　(4) 海溝

[問題](2 学期期末)

次の図は, 地球の表面の断面図である。これについて，各問いに答えよ。



(1) 世界の大洋の中央付近にある海底山脈 A を何というか。

(2) A からわき上がった物質は冷えて，図の B のような固い板をつくる。B を何というか。

(3) B の移動方向は図の a, b のどちらか。

(4) 図のBの動く速さは，次のア～ウのどれか。

ア 1年間に約8cm

イ 1年間に約80cm

ウ 1年間に約8m

(5) Bは両側に広がっていき，図のCで，地球の中に沈みこむ。Cを何というか。

(6) BとDの境目ではひずみがたまり，何が起こるか。

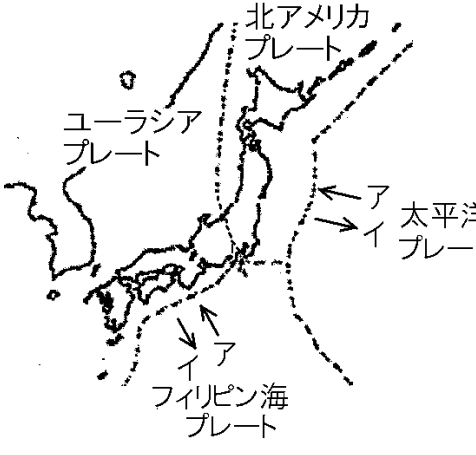
(7) Bが沈みこんだあたりでマグマがつくられ，何の活動が起こるか。

[解答](1) 海嶺 (2) プレート(海洋プレート) (3) a (4) ア (5) 海溝
(6) 地震 (7) 火山

[日本周辺の 4 つのプレートの動き]

[問題](3 学期改)

　次の文章中の①，②の(　　)内からそれぞれ適語を選べ。

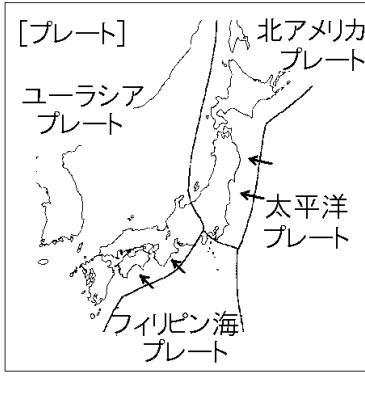


海洋プレートである太平洋プレートは図の①(ア／イ)ように移動し，大陸プレートである北アメリカプレートの下に沈みこみ，その境界(日本海溝)周辺には大きな力が加わり，東北地方太平洋沖地震な

どの大地震を引き起こす原因になっている。また，海洋プレートであるフィリピン海プレートは，図の②(ア／イ)ように移動し，大陸プレートであるユーラシアプレートの下に沈みこんでいる。その境界(南海トラフ)には大きな力が加わっており，南海沖地震が 30 年以内に起こると予想されている。

[解答]① ア　② ア

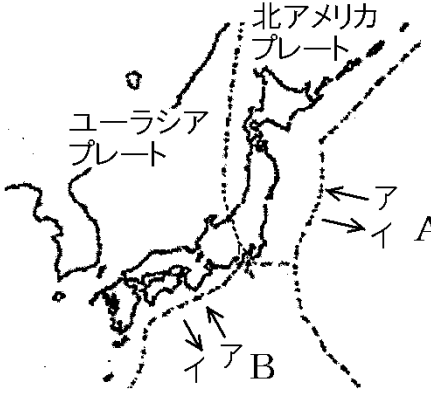
[解説]



日本列島付近には4つのプレートが集まっている。
海洋プレートである太平洋プレートは，右図のように移動し，大陸プレートである北アメリカプレートの下に沈みこみ，その境界(日本海溝(かいこう))周辺には大きな力が加わり，東北地方太平洋沖地震などの大地震を引き起こす原因になっている。
また，海洋プレートであるフィリピン海プレートは，大陸プレートであるユーラシアプレートの下に沈みこんでいる。その境界(南海トラフ)には大きな力が加わっており，南海沖地震が 30 年以内に起こると予想されている。
※出題頻度：「2 つの海洋プレートの移動方向○」「2 つの海洋プレートの名前△」「2 つの大陸プレートの名前△」

[問題](2 学期中間)

次の図は，日本周辺のプレートを示している。各問いに答えよ。



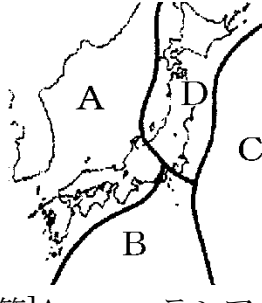
(1) ①A のプレートの名称を答えよ。
②A はア，イのどちらの向きに移動しているか。

(2) ①B のプレートの名称を答えよ。②B は，ア，イのどちらの向きに移動しているか。

[解答](1)① 太平洋プレート　② ア
(2)① フィリピン海プレート　② ア

[問題](1 学期中間)

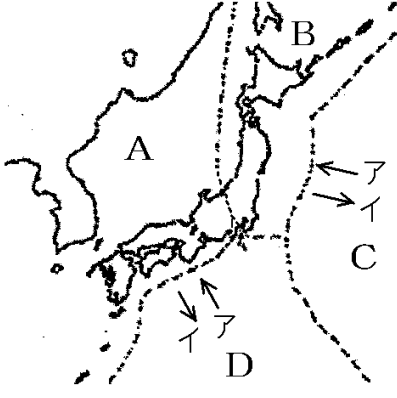
次の A～D のプレートの名前と種類(海洋プレートか大陸プレートか)を答えよ。ただし，「～プレート，海洋」「～プレート，大陸」という形で記入すること。



[解答]A：ユーラシアプレート，大陸
B：フィリピン海プレート，海洋
C：太平洋プレート，海洋　D：北アメリカプレート，大陸

[問題](3 学期)

図の A～D は日本列島付近の 4 つのプレートを表している。これについて，次の各問いに答えよ。



(1) A～D のうち海洋プレートを 2 つ選べ。

(2) A～D のうち大陸プレートを 2 つ選べ。

(3) C はア，イのどちらの向きに移動しているか。

(4) D は，ア，イのどちらの向きに移動しているか。

(5) 東北地方太平洋沖地震に関係したプレートを 2 つ選び，記号で答えよ。

(6) 南海沖地震が 30 年以内に起こるといわれているが，この地震に関係するプレートを 2 つ選び，記号で答えよ。

[解答](1)C, D　(2) A, B　(3) ア　(4) ア
(5) B，C　(6) A，D

【各ファイルへのリンク】

理科１年

[光音力]　[化学]　[植物]　[地学]

理科２年

[電気]　[化学]　[動物]　[天気]

理科３年

[運動]　[化学]　[生殖]　[天体]　[環境]

社会地理

[世界１]　[世界２]　[日本１]　[日本２]

社会歴史

[古代]　[中世]　[近世]　[近代]　[現代]

社会公民

[現代社会]　[人権]　[三権]　[経済]

【FdData 中間期末製品版のご案内】
このPDFファイルは, FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で, 印刷・編集を自由に行うことができます。
◆FdData 中間期末の特徴
中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は, 実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため, 出題傾向の 90%以上を網羅しております。
FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは,「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では，ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」,「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として，塾の生徒にFdDataの膨大な問題を解かせたところ，成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし，FdData中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を，鉛筆を使って一問一問解き進むことで，大きな学習効果を得ることができます。さらに，製品版は，すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

理科 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

社会地理，歴史，公民：各 7,800 円

数学 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

ご注文は電話，メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは，Google などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。
（「amazon　fddata」で検索）

【Fd 教材開発】電話：092-811-0960

メール： info2@fdtext.com